

加速する 出版流通 システム

ジャンルの拡大支えるシステム マイナンバー管理システムも導入

秀和システムは光和コンピューターの出版 ERP システムを利用しているが、2016 年には印税管

理にマイナンバー管理システムも導入し、マイナンバーの処理をスムーズに行っている。

パソコン・理工書は新刊の半分に

同社は 1974 年に秀和システムトレーディング(株)として設立し、1982 年に『PC-8001BASIC ソースプログラムリスティングス』全 3 巻を刊行して出版事業を開始した。

その後、パソコン書を中心に出版活動を拡大していったが、パソコン書の市場が縮小するのに対応してビジネス書、実用書などジャンルを広げ、最近は料理関連書も刊行。今年 3 月に刊行した依田隆『デリおき 毎日カンタン! 作りおき洋風惣菜』は、今年の第 4 回料理レシピ本大賞で料理部門入賞を果たした。

刊行点数は今期の新刊が 380 点、稼働点数は 1000 点を超える。パソコン・理工書が新刊に占

める割合はほぼ半分。あとはビジネス、実用、資格書などが占め、看護師や介護福祉士などに向けたコ・メディカル分野でも地歩を築いている。

点数増加で台帳管理が無理に

光和コンピューターのシステムを導入したのは 2002 年。それまで販売管理や請求業務は手書きの台帳を使っていたという。

「新刊 1 点ごとに 1 枚、各取次別に用紙を作り、返品が来るたびに書き込み、月締めで精算の作業をしてました。この台帳と Excel を併用して管理していたのです」と管理部計算チーム総務人事チーム・橋本訓宏統括課長は当時を振り返る。

しかしこの当時、パソコンソフトの多様化に伴って刊行点数が年間 150 ～ 200 点ほどに急増し、

「半年に 1 回の棚卸で差異は数十冊しかでません。しかも商品ロスといった差異はせいぜい 10 ～ 20 冊とほとんどありません」(橋本課長)という状況だ。

実売印税から発行印税にも対応

印税管理については、導入時はパソコン書がほとんどだったこともあり、発行時に一定の保証部数分をアドバンスとして支払い、後は在庫量から勘案した実売部数に基づく実売印税だった。

その後、各書店などからの POS データ収集を進め、POS データに基づく実売印税に変更。さらに、ビジネス書などの刊行が増えるのに伴って、発行印税にも対応するといったシステム改修を重ねてきた。

電子書籍の印税管理については、現在

コンを導入し、印税管理システムから支払いデータを CSV 形式で出力、USB などの媒体で専用パソコンに取り込んで税務署向けの調書にマイナンバーを印字している。

著者の住所変更や新たな支払い先については、印税管理システムでの修正が、データを移した段階で専用パソコンのデータにも反映されることから、二度手間やミスを防ぐことができるという。

ジャンル拡大支える システム進化望む

今後の出版活動について上田会長兼社長は、「料理・レシピ本は 1 年かけて書店様との関係を構築し、運良く受賞できました。また、新ジャンルの広がりには祖業のパソコン・理工書にも良い影響をもたらします。ただ、新しいジ

秀和システム

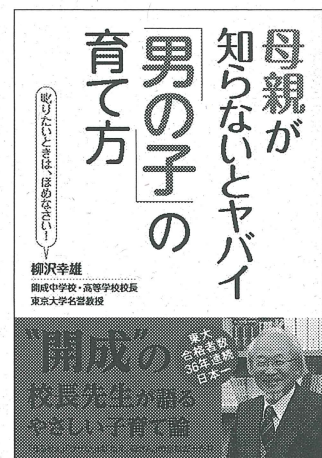
手作業での販売管理が難しくなったことから、システム会社数社から見積もりをとった。

2006 年に原価管理導入

光和コンピューターを選んだ理由は「出版社向けパッケージは何社もありましたが、出版社の業務は各社違いがあり、どうしてもカスタマイズが前提になります。光和コンピューターはベースとなるパッケージを持っていて、カスタマイズもリーズナブルでした」と橋本課長は述べる。

このとき、販売管理と印税管理のシステムを導入したが、2006 年には管理会計を行うため、原価管理システムも導入した。

は「電子書店に出品された時点で Excel の表に登録し、実売データをダウンロードして管理しています」(管理部計算チーム・大崎明男リーダー)というが、電子書籍の刊行点数が 650 点を超え、計算が煩雑になっていることから、システム導入を検討している。



レシピ本などジャンルを拡大している

ジャンルを立ち上げるためには、それぞれの書店担当者様との関係作りが大切なので、一つ一ついいに広げていきたいと考えています」と述べている。

また、それを支える ERP システムには「本が生まれてエンドオブライフを迎えるまで、さまざまなイベントがあるので、そうしたイベントに対応できて、使いやすく低コストで利用できるクラウドシステムなどが必要になると思います。光和コンピューター様には業界のリーダーとして期待させていただいています」と話す。

(株) 秀和システム

代表者：上田智一

資本金：9500 万円

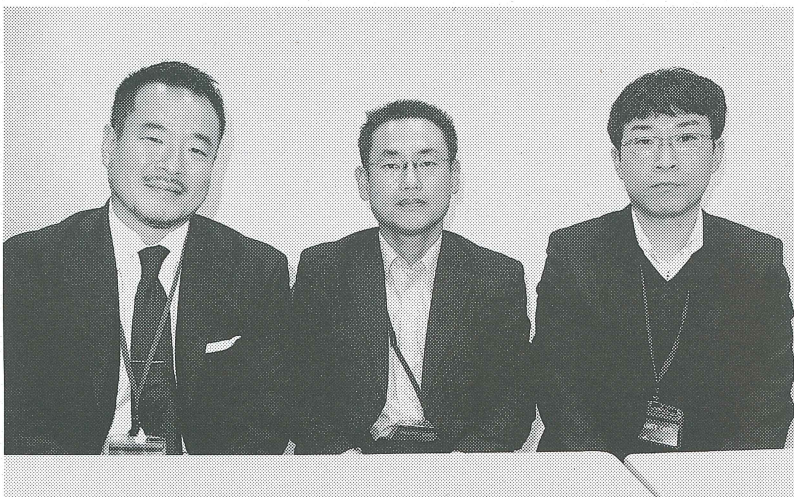
従業員：70 人

所在地：〒104-0045

東京都中央区築地 2-1-17

陽光築地ビル 4 階

電話：03-6264-3093



左から上田会長、橋本課長、大崎リーダー